

新型コロナウイルス対策基本事項

★HeaLo 登録について

本大会では、大会 7 日前から大会 5 日後迄の健康チェックが必要となります。選手、引率者、関係者の皆様は、日本テニス協会の健康情報管理システム HeaLo にご登録ください。大会本部で入場チェックをされた方に ID をお渡しします。ID は毎日本部へ返却ください。以下 URL 又は QR コードよりご登録をお願いします。

<https://user-healo.jta-tennis.or.jp/register/xsdfhxsx>



●以下が 1 つでも当てはまる方は、期間を通して試合への参加、来場は認められません。

(引率者は選手 1 名につき 2 名までとし、選手と同様に適用します。)

- ・上記、HeaLo による健康情報入力及び大会当日の入場チェックを行っていない場合。
- ・当日 37.5 度以上の熱がある場合。(当日 HeaLo チェックイン時にも検温します。)
- ・大会前に新型コロナウイルス感染症で陽性と判断された場合、発症から 7 日以内、又は熱、咳、咽頭痛などの症状ある場合。
- ・保健所等からの濃厚接触者の指定及び自宅待機の指示を受けた場合、その指定・指示が解除されるまでの期間。
- ・同居家族や身近な知人に、新型コロナウイルス感染症で陽性と判断された、または疑いがある方がいる場合。(保健所等からの自宅待機の指示が無く、参加者本人が無症状の場合は、陰性証明書の提示により参加を承認します)
- ・大会前 7 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触があり、政府が定める隔離・自宅待機期間中の場合。
- ・大会前 1 週間以内に、新型コロナウイルス感染症に関する咳や喉の痛み、だるさ、息苦しさ、味覚や嗅覚が感じにくい等、体の不調がある場合。(症状軽快後 24 時間経過した後、24 時間以上間隔をあけ、2 回の PCR 検査で陰性が確認された場合は参加を承認します。)
- ・新型コロナウイルス感染症対策に応じていただけない場合。

●大会期間中の健康管理と発熱症状や体調不良を認めた場合の対応について

- ・選手及び引率者は当日朝 **7時30分までに**検温し HeaLo に入力してください。
- ・会場外においても不要な外出や人混みを避け、3密を回避するとともに常時マスクを着用し、手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底するなど感染予防を心がけてください。
- ・発熱症状や体調不良の症状を認めた場合は、速やかに大会本部へ連絡してください。大会会場への入場は禁止します。自宅もしくは宿泊先で待機してください。
- ・ダブルスペアに 37.5 度以上の発熱を含む感染症の症状が認められた場合、選手は濃厚接触者である可能性が高いため、たとえ選手が無症状であったとしても大会の参加は認めません。
- ・引率者に 37.5 度以上の発熱を含む感染症の症状が認められた場合、選手は濃厚接触者である可能性が高いため、たとえ選手が無症状であったとしても大会の参加は認めません。
- ・大会期間中に発症された方がいた場合は、他の参加者及びスタッフの安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めたり、大会を中止したりすることがあります。

●大会終了後について

大会出場中もしくは大会終了後、5 日以内に新型コロナウイルス感染症が発症した場合は、大会主催者にも連絡を入れてください。その際、保健所の指示のもと、申込書に記載の個人情報を使用する場合があります。

●会場内での厳守事項

- ・マスクは必ず着用すること。※熱中症対策の観点から、試合中は外してください。
- ・手洗い、アルコール等による手指消毒をこまめに行う。
- ・周囲の人と距離をとって、会話は控えめにする。
- ・更衣室、ロッカーの使用は、4人までとします。
- ・ごみは必ず各自でお持ち帰りください。

●受付、試合中、試合後

- ・試合後は、各選手がベンチの消毒を行って退場してください。(除菌シートは準備します。)
- ・開始前、終了後のトスと挨拶(握手の代わり)は、お互いがネットから距離を取り行ってください。
- ・エンドチェンジは、対戦相手と距離を取って行ってください。
- ・その日の自分の最後の試合が終了したら、「密回避」の為、速やかに会場を後にし、長居しないようにしてください。

以上